

次回のくれよんは2月の発行予定です。おたのしみに～！(*^_^*)♪

敬老会でアコーディオン演奏

サービス付き高齢者専用住宅「優雅」より当センターへ、敬老会でアコーディオン演奏をしてもらえるボランティアの依頼がありましたので、西村 義信さんをおつなぎしました。

9月13日、入居者の方々がお集まりの中、お祝いの気持ちを込め、“青い山脈”などの懐メロや童謡など全14曲を披露されました。

最初は、小さな声だった入居者の方々も、軽快なアコーディオンの音色に乗せられるように段々と歌声が大きくなり、最後の曲“ふるさと”は皆で大合唱になりました。

独学でアコーディオン演奏をマスターされたという西村さんの素晴らしい演奏が、敬老会の楽しいひとときを彩っていました。



最初に「道」と書いた文字に、歌いながら筆を入れ「夢」に変化させるパフォーマンス

友近890 今年も参上！

去る10月24日、書道家シンガー友近890が“障害者支援施設にじいろ”にてボランティアライブを実施されました。

友近さんは、日本全国に笑顔を届けようと、施設ライブを行い、現在日本6周目、1,000施設以上を訪問しておられます。

この日も、利用者や職員約110名の皆さんとふれ合いながら、ギターに歌、書道パフォーマンスを披露され、大いに盛り上がり楽しい時間となりました。

友近さん、来年もぜひ佐世保に来て下さいね！

ボランティアグループの皆さん 研修費補助金を申請しませんか？

ボランティアセンターに登録しているボランティアグループの活動の活性化を図ることを目的に補助金を支給します。

◆対象団体◆

- ・当センターに登録して1年以上の団体

◆対象となる経費◆

- ・参加した研修会の参加費（交流会を除く）、旅費（公共交通機関利用）、宿泊費など
- ・グループが実施する研修会の謝金、資料作成費、会場費など

◆申請方法◆

交付申請書に必要事項を記入し、経費を証する書類及び研修資料等を添付して提出してください。

※1年に何回でも、1グループ7万円を上限に申請できます。

◆全てのお問合せは、ボランティアセンターまでお願いします◆

TEL：23-3905/FAX：42-0102 Mail：kureyon@sasebo-shakyo.or.jp

「地域福祉講演会」 開催のお知らせ

「みんなで支え合う地域づくり」をテーマに、住み慣れた地域でいつまでも暮らしていくためのコツについての講演会です。

参加費は無料ですので、皆様是非ご参加ください。

日時：平成29年12月13日（水）
19:00～20:30

会場：佐世保市体育文化館
コミュニティセンター 5階ホール

講師：町永 俊雄 先生
（福祉ジャーナリスト
元 NHK アナウンサー）

【詳しい問い合わせ先】
佐世保市社会福祉協議会
☎(0956)23-3174



2017年度 第5号
平成 29年12月1日

佐世保市社会福祉大会を開催しました



高齢者福祉の向上に貢献されたとして、表彰された「かずら会」の皆さん

佐世保市ボランティアセンター(社会福祉協議会)

〒857-0864 佐世保市戸尾町 5-1 させぼ市民活動交流プラザ 1 階

TEL：0956-23-3905/FAX：0956-42-0102 E-mail：kureyon@sasebo-shakyo.or.jp

時間／10:00～18:45（火～土）10:00～17:00（日）

休館日／月曜・祝日・年末年始・プラザの休館日



「くれよん」はボランティアの方々のご協力によって発行されています。

第51回 佐世保市社会福祉大会を開催しました

平成29年10月9日(月・祝)アルカス SASEBO 大ホールにて「第51回 佐世保市社会福祉大会」を開催しました。

「佐世保市社会福祉大会」は佐世保市の社会福祉の向上に功績のあった方々を顕彰し、市民参加による住みよい福祉のまちづくりを実現するために開催されているものです。

今回、当センターに登録されている個人・団体が福祉協力者ボランティア活動功労で、佐世保市社会福祉協議会長より表彰されました。



表彰式の様子

荒尾さんは、「永年にわたり、高齢者等の話し相手ボランティアとして対象者やその家族の心に寄り添った対応をされ、在宅福祉の向上に貢献されている」として表彰されました。



話し相手ボランティア
荒尾 千津子さん

今回表彰された皆さん(順不同)

◆個人◆

- 荒尾 千津子さん(話し相手ボランティア)
- 高橋 晃さん(話し相手ボランティア)

◆ボランティアグループ◆

- 家庭倫理の会 長崎 佐世保支部
- S.B.Cクラブ
- にほんごクラブ佐世保
- かずら会
- サセボハーモニカクラブ
- スペシャルオリンピックス日本・長崎 佐世保支部

おめでとうございます！



登録ボランティア団体紹介「かずら会」

今回は、社会福祉大会で「高齢者福祉向上の貢献団体」として表彰されました、『かずら会』をご紹介します。

『かずら会』は平成17年、メンバーが同じ認知症予防の講座を受講されたことがきっかけで立ち上げられました。

手芸や料理教室、上の句・下の句を別々の人が詠む川柳など、手先や脳を使う認知症予防の様々な「脳いきいき」プログラムを用いて、デイサービスの通所者の方々に手芸を教える活動を行われてきました。

グループ結成以来永年にわたり、認知症予防のためのプログラムを作成し、広く市民に普及していく活動を続けられています。



毎月行われている勉強会の様子。今回は毛糸で手袋を編むプログラムでした。



代表の山田さんは「人と話しながら手芸をするなど、同時に二つのことを行うと脳が刺激され認知症予防になります。活動を長く続けることができたのは、『かずら会』の名前の通り、皆で丸く仲良く活動できているから。『メンバーの皆が先生で、皆が生徒』という気持ちで、教えたり教えられたりしながら楽しく活動しています」と話してくださいました。

「今後も新しい活動先を開拓していきたい」とメンバーの皆さんは笑顔で話されていました。



デイサービスでの
手芸教室の様子

相浦地区でボランティア入門講座を開催しました

10月14日に相浦地区公民館にて、「ボランティア入門講座」を開催し、大学生から80代の方まで幅広い世代の方々31名にご参加頂きました。



講座の様子

ボランティア活動についての基礎知識や心構え、登録ボランティアグループの活動紹介や、現在募集中のボランティア紹介などを行いました。

参加者からは「まずは、自分にできるボランティアを始めてみたいと思う」「ボランティアに関する基礎知識や、市内で行われているボランティアの内容を知ることができて良かった」などの感想を頂きました。

話し相手フォローアップ研修を開催しました

『悪質商法・特殊詐欺の現状と対策法について』

10月26日、させぼ市民活動交流プラザにて「話し相手ボランティアフォローアップ研修」を開催し、話し相手ボランティア登録者14名が参加されました。

講師に長崎県佐世保警察署 生活安全課生活安全係長 岩下 大吾氏を迎え「悪質商法・特殊詐欺の現状と対処法について」をテーマに、佐世保市内で実際にあった詐欺事案の紹介や、オレオレ詐欺の本物の電話音声などを交えて、被害防止・注意喚起について講話が行われました。



電話をかけながら ATM の操作をしている高齢者がいたら、「それは詐欺じゃないですか？」と一声かけてほしい。それで防げる被害があります。



佐世保警察署 岩下 大吾 氏

岩下さんは「被害者の多くは高齢者。普段から高齢者に接する機会が多い、話し相手ボランティアの皆さんに気がけてもらい、何かあればすぐに相談してほしい」と話されました。

参加者からは「佐世保でも被害があるのに驚いた」「活動先でも今日のことを参考にお話したい」との感想を頂きました。

特殊詐欺は、全国で年間の被害件数1万件以上、被害総額は400億円(1日平均1億円を超える被害)が発生し、実際に佐世保でも起きている身近な犯罪です。

日頃から地域や家族同士で声を掛け合い、被害を防いでいきましょう。

